

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <http://www.cornerstone.or.jp>



子ども達は、各自で自由にパソコンを練習しています(カンボジア孤児院)

新春のお慶び申し上げます。

昨年は皆さまより多大な御支援、御協力を賜り、誠にありがとうございました。

ザンビア孤児院では、働きの基盤ともいえる自動車に関して、今回、新しく自動車を購入するための費用があたり、本当に感謝致しました。

私共の海外の孤児院では、やはり自動車は生活の基盤であり、必要不可欠と言えるものです。それ故、その使用頻度の多さから、傷みも激しくなります。

今回、新しく車が与えられたことは、これからのザンビアでの働きを、大きく広げていくものと思われま。

しかし、生活費や学費、運営費等の必要は、正直に言いまして、さらに増し加わるばかりであります。

2019年が皆さまにとって幸いな年となることを祈念すると共に、今年もまた、皆さまの変わらぬ御支援、御協力、何卒よろしくお願ひいたします。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チヨムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。皆様からご支援を頂きまして、高校を卒業した子ども達に自転車を贈ることが出来ました。本当に、ありがとうございました。卒業した2人はそれぞれの進路を決めて、希望する大学での学びが始まっています。もう1人は、医療関係を受験しましたが残念ながら不合格でしたが、高校卒業試験の結果がよかったので、他の大学に進むことが出来、現在3人は頂いた自転車を毎日通学しています。

カンボジアの長い雨季の終わりが近づく11月頃に、毎年3日間の祭日でお祭りがあります。この時は、毎回子ども達1人1人に少しずつお小遣いをあげるようにしています。ほとんど食べ物に消えるようですが、値段を考えつつ今回も美味しく楽しく過ごせたようです。皆様のご支援を通して、子ども達が様々な体験をし、また自立までさらに学ぶ機会を頂いております事、本当に感謝申し上げます。この1年も、皆様から頂きました沢山のご支援とご協力を、ありがとうございました。皆様の上に、この新しい年も神様の祝福が豊かにありますように、お祈り申し上げます。



楽しそうに遊んでいる子ども達

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

皆様のご支援により、年内に学費全額が満たされました。スタッフも先生方も、そして特に子どもたちが、とても喜んでます。皆様のご支援を心から感謝致します。

今年は教育省からの発表で、小学校から高校まで冬休みが早く始まることになりました。今年度の学校のカリキュラムは子どもたちにとって過重なものになっているので、子どもたちは勉強のプレッシャーから解放され、家族と過ごす時間を楽しみにしています。

12月13日、14日は全国的に6年生と9年生の職業適性評価テストがあります。また17日と18日は全ての学年で年末感謝パーティーが行われます。そして12月19日から1月2日まで冬休みになります。もし予算があれば、年に一度各地の就学支援生が全員集まる感謝会を、12月28日に行う予定です。

2019年もフィリピンの子どもたちに対するご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。



学校で行われたスカウトキャンプの様子

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様のご支援に心からの感謝を申し上げます。今月はザンビア孤児院にいくつかの大きな喜びが与えられました。一つ目は、高校三年生の4人が無事に最終試験を終え、卒業した事です!その内のカレブは会計士になる資格をとる学校への進学を希望しています。一年半のコースで学費、衣食住全てを含め45万円が必要とされています。デヴィッドとスティーブは、日本で農業を学ぶ事を希望しています。ザンビアは経済成長を続けていて、人口が増えているため、土地と水が豊富にあるザンビアでは最も必要とされている分野で、いずれザンビアに戻り起業する事を目指します。そのために受け入れ先を探しているところです。二つ目は料理の専門学校に通っていたテリースも卒業した事です。失業率約40%の中にあって職を見つけるのは容易なことではありませんが、就活を始めています。来年からザンビア孤児院は、新たな名称で、新たな場所で、新たな形で活動を始めることになっています。今後皆様に随時ご報告していくこととなりますが、どうぞ来年も引き続きご支援をお願い致します。



日本語を勉強中のスティーブとデヴィッド

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。また雨が降らなくなって暑くなり湿度30パーセント近くまで落ち、雨を待ち望んでいます!先日は鈍い腹痛が繰り返し起こり、政府系の無料医療機関を受診しました。痛みをこらえて2時間待ち、こんなに痛い注射は今まで受けたことがないと思われる鎮痛剤を2本打っていただきました。あまりの痛さに力が入らず立ち上がれないほどでした。以前同じ医療機関にかかった時は待ち時間なしでとても手厚い対応をしていただいた記憶があるので、違いに驚きました。10月の大統領選挙で新しい大統領が決まり、弱者切り捨てと言われていますが、その兆候が出ているのかもしれませんが、翌日になると薬が切れ腹痛が戻ってきてしまいました。困りましたが、以前親しくさせていただいて、病気の時に相談していた看護師の方のことを思い出して久しぶりに連絡をしました。適切に飲み薬を紹介してくださり、薬局で購入して飲んだところ、数回飲んで良くなりました。この方には孤児院の働きへの協力をお願いしてあります。災いも一転して関係回復に一役かいました。どうぞさらなるご支援をよろしくお願いいたします。



政府系無料医療機関にて、松本スタッフ